

KAGAYA

ほし ぞら せ かい  
星空の世界

てん ふう  
天空の贈り物  
おく もの

そごう美術館  
ジュニアガイド

ほしぞらしゃしんか えいぞう  
星空写真家・プラネタリウム映像クリエイターのKAGAYAさん。

ほしぞら みりょく えいぞう  
星空の魅力を、絵や写真、映像、プラネタリウム番組など

さまざまなかたちで表現しています。そんなKAGAYAさんの

てらんかい  
展示会「KAGAYA 星空の世界 天空の贈り物」の見どころを紹介します。



## KAGAYA (カガヤ)

さいたまけんう ほしぞらしゃしんか  
1968年、埼玉県生まれ。星空写真家、

プラネタリウム映像クリエイター。

ほしぞらしゃしんしょうがっこうりか きょうか  
星空の写真は、小学校理科の教科

しょさいよう  
書にも採用されているよ。

この写真は、  
KAGAYAさんが  
ウユニ塩湖で撮ったものだよ！



すいめんかがみ  
水面を鏡のようにして  
うつこむ  
映り込む星空。  
みず  
水の惑星・地球ならではの  
こうけい  
光景だね。



### みどころ1

KAGAYAさんが、世界中を  
めぐって撮影した写真、  
やく100点を展示



にんき  
人気のプラネタリウム作品。  
「水の惑星・地球の旅シリーズ」に  
登場する作品も展示しているよ！

YOKOHAMA  
コンカミノルタプラネタリア

でも

そこの美術館から徒歩約10分

美しい星空を体感しよう  
迫力満点！



み 見どころ 2

はつ こう かい 初公開！ 16メートルの

だい が めん たい けん えい ぞう さく ひん  
大画面で体験する映像作品

てん くう おく もの  
天空の贈り物

さつえい へんしゅう おんがく きよた まなみ  
撮影編集：KAGAYA 音楽：manamik / 清田愛未

16メートルの大画面、さらに床面もつかって、  
新作映像作品を投映するよ。

星空の映像には、タイムラプスという手法が  
つかわれているんだ。1枚あたり2～20秒かけて  
撮影した写真をつなげることで、動画を作っているよ。

この作品では、数十枚もの写真がつかわれているよ！

タイムラプス映像は、実際のスピードの  
数十倍の速さで再生されるので、  
星空の動きや空の色の变化、  
雲の動きをわかりやすく見ることができるよ。



映像作品『天空の贈り物』のラストを飾った、  
月と地球の写真は、KAGAYAさんがソニーの  
人工衛星『EYE』のカメラを使って撮影しています。

コンピューターを使って撮影のシミュレーションを行うよ。

何度も挑戦をかさねて、撮影に成功したんだ！



超小型人工衛星『EYE』



《地球とその衛星》©2024 Sony Group Corporation, KAGAYA



人工衛星『EYE』での撮影体験など、  
宇宙を身近に感じるさまざまな取り組みが進行中。  
詳しくはSTAR SPHEREのWebサイトをチェック！

表紙の写真《天空の庭》©KAGAYA



展示されている作品にはさわらないでね。



走ったりさわいだりしないでね。



メモをとるときはえんぴつ・ペグシルを使いましょう。

KAGAYA 星空の世界  
天空の贈り物

2024. 5.1<sup>(水)</sup> / 7.1<sup>(月)</sup>

そごう美術館 [横浜駅東口 そごう横浜店6階]

郵便番号 220-8510 横浜市西区高島2-18-1

電話 045 (465) 5515 (美術館直通)

<https://www.sogo-seibu.jp/common/museum/>

X (旧Twitter) : @sogomuseum

[協力] KAGAYA

コニカミノルタプラネタリアYOKOHAMA

ソニーグループ株式会社

[デザイン] tabby design

[編集・発行] そごう美術館 2024年5月

そごう美術館  
公式サイト

